

令和7年度住吉区運営方針アウトカム指標達成状況

経営課題	戦略	アウトカム指標	R10 目標	R9 目標	R8 目標	R7実績 (下段目標)	R6 実績	R5 実績	達成状況	自己評価	今後の方針
経営課題1 人がつながる、豊かな地域コミュニティの実現											
	1-1 地域のつながり・コミュニティの強化										
		区広報紙や区SNSを活用し地域活動協議会や町会に関する情報を発信	毎年度 50回以上	50回以上	50回以上	68回 (50回)	52回	51回	達成	地域で実施されている様々な活動が知られていないことから、区民に対して、地域の活動に関する情報発信を強化する必要がある。そのため、地域のイベント情報をInstagramやXで発信した。また、区広報紙では、地域活動協議会や町会の取組を紹介するなど、情報発信に努めた。区SNSのフォロー数も増えているので、情報発信については、一定の効果が得ていると考える。	・区広報紙や区SNSを活用して、情報発信を行うとともに、これまで地域の活動と関わりが少なかった区民がより多く参加するような、防災や歴史文化等の地域資源など関心の高いテーマや内容を盛り込んだ場・機会づくりを行う。 ・住吉区町会加入促進アクションプランに基づき、「集合住宅への働きかけの徹底」、「町会プロモーションの徹底」、「次世代型の町会のモデル導入と展開の支援」に取り組む。
	1-2 地域ごとの特色ある活動の展開										
		前年と比べて、一緒に活動してくれる現役世代（18～64歳）が増えたと感じると答えた地域数（地域活動協議会へのアンケート）	6地域 以上	5地域	5地域	4地域 (4地域)	4地域	5地域	達成	・区広報紙や区SNSを活用し地域活動協議会の活動情報を発信するとともに、まちづくりセンター等を活用しながら、地域活動協議会の情報発信の支援を行った結果、一緒に活動してくれる現役世代が増えたと感じる地域が4地域となった。	・地域の実情に応じた組織運営や財源確保、情報発信へのきめ細やかな支援として、地域活動協議会の情報発信の支援、組織運営・活動のオンライン化・デジタル化への支援、デジタルツールを活用した現役世代の地域活動協議会への参加促進に取り組む。
	1-3 多様な団体・企業等との協働										
		大学・NPO・企業・個人等との継続した連携や協働を3件以上行っている地域	全12 地域	11地域	10地域	9地域 (8地域)	6地域	6地域	達成	・今年度、新たに9団体が地域活動協議会の活動に参加した。大学・NPO・企業・個人等との継続した連携や協働を3件以上行っている地域は9地域となり目標を達成した。	・まちづくりセンターを活用し、交流会やラウンドテーブルなど、つながる場を設定し、地域と大学・NPO・企業・個人等との連携や協働による取組が継続的に実施できるよう支援する。
	1-4 公共と民間との協働										
		行政と大学・NPO・企業・個人等との新たな連携協定等の締結	毎年度 1件以上	1件以上	1件以上	10件 (1件)	3件	2件	達成	・行政や地域の課題解決に向けて企業や大学等へ働きかけを行い、新たな連携や協働を実施することができた。今後は、新たな官民連携の取組を創出することに加え、既に連携している企業等との継続した関係づくりが必要である。	・引き続き、企業や大学等への働きかけを継続して実施するとともに、取組事例に関する広報紙やホームページ、SNSを用いた情報発信を充実させる。

令和7年度住吉区運営方針アウトカム指標達成状況

経営課題	戦略	アウトカム指標	R10 目標	R9 目標	R8 目標	R7実績 (下段目標)	R6 実績	R5 実績	達成状況	自己評価	今後の方針
経営課題2 多様性が尊重され、つながりの中で誰もが生きやすい社会の実現											
	2-1 地域福祉の推進										
		地域見守り相談室が関係機関・地域団体等と連携した件数	9,000件	8,266件	7,532件	6,638件 (6,799件)	7,691件	5,331件	未達成	・見守り相談室に配置されているCSWは、アウトリーチにより把握した対象者について、関係する相談支援機関に情報を引き継ぐ等により、対象者を見守り活動や福祉サービスの利用等に結びつける役割を担っている。ただ『つなぐ』だけではなく、その後のフォローアップを丁寧に行っているケースも多く、6,000件以上の高い水準を維持している。	・CSWの活動を、地域の活動者や関係機関、地域団体に知ってもらうことで、スムーズな連携が行われるよう、引き続き、地域での勉強会や研修会を開催するほか、支援者向けの研修も行い、周知を行っていく。
	2-2 健康づくりの推進										
		①区役所で実施するがん検診及び特定健診の受診者数	毎年度 前年度実績以上	前年度 実績以上	前年度 実績以上	2,077人 (1,988人)	1,988人	2,129人	達成	・区役所での乳幼児健診時をはじめ、地域での健康講座時においてもがん検診および特定健診の受診勧奨を実施。令和7年度はすみよし区民まつりで骨量検査を実施し、あわせてがん検診の受診勧奨を実施した。 ・区役所での受診者数は2,077人と目標値である前年度実績以上となった。	・引き続き、健診および講習会の場の活用や医療機関・地域団体等との連携により、特定健診及びがん検診の受診勧奨に取り組むとともに、さらなる受診者数の増加に向け、効果的な受診勧奨方法を検討していく。
		②健康づくりや介護予防に関する情報を区民に発信する場づくり（地域健康講座の充実）	毎年度 200回以上	200回以上	200回以上	256回 (200回)	240回	新指標	達成	・毎月、住吉区内において10回から20回の地域健康講座を実施し、前年度実績である240回を上回ることが出来た。運動に取り組みやすい時期には実施日を増やすなど、参加しやすい環境づくりにも工夫し、各回平均15～20人程度の参加者であった。	・引き続き、地域健康講座の充実やいきいき百歳体操の普及啓発・活動支援に取り組む。 ・また、健康づくりに気軽に取り組めるよう、ウォーキングなど日常生活に取り入れやすい運動や、栄養バランスのとれた食事、十分な睡眠など、よりよい生活習慣につながる情報の発信に努めていく。
	2-3 防災の取組										
		自主防災組織主体の地域防災活動（防災訓練・防災イベント等）の実施数	12地域 各年2回	2回	2回	2回 (2回)	2回	2回	達成	・総合防災訓練をはじめ各地域における防災訓練等について、区民や地域が主体的に訓練内容を企画し、実施することができた。幅広い世代の多くの区民に参加してもらえるよう各種広報媒体等を活用した周知を実施した。	・今後も、総合防災訓練や各地域における防災訓練など、区民や地域が主体的に訓練を実施できるよう支援体制を継続していく。あわせて、地域の実情や課題を踏まえた訓練内容となるよう、地域との意見交換や支援を行い、訓練の実効性向上を図っていく。
	2-4 防犯・交通安全の取組										
		区内の全刑法犯発生件数及び区内の交通事故発生件数（住吉警察署管内）全刑法犯	毎年度 前年以下	前年以下	前年以下	1,417件 (1,450件以下)	1,450件	1,470件	達成	・子どもや高齢者が多く集まる商店街等の街頭や地域イベント等において、子どもや高齢者に直接働きかける防犯教室・防犯キャンペーン等の啓発活動を警察等との連携により、数多く実施することができた。また、青色防犯パトロール車による巡回、ホームページ等SNSを活用した情報発信、子ども110番の家の登録促進等についても随時行い、防犯カメラについても当初計画に基づいた維持管理を行うことができた。	・区内全刑法犯件数（住吉警察署管内）は減少したものの、特殊詐欺被害については増加している。引き続き警察等と連携した取り組みを展開し、犯罪被害の抑止・発生件数の減少に努めていく。その他、青色防犯パトロール車による巡回、ホームページ等SNSを活用した情報発信、子ども110番の家の登録促進等についても引き続き取り組んでいく。
		区内の全刑法犯発生件数及び区内の交通事故発生件数（住吉警察署管内）交通事故	毎年度 前年以下	前年以下	前年以下	345件 (352件以下)	352件	372件	達成	・子どもや高齢者が多く集まる商店街等の街頭や地域イベント等において、子どもや高齢者に直接働きかける交通安全教室・交通安全キャンペーン等の啓発活動を警察等との連携により、数多く実施することができた。また、ホームページ等SNSを活用した情報発信、電柱を活用した交通安全啓発ポスターの掲示を行った。	・区内交通事故発生件数（住吉警察署管内）は減少したものの、交通事故に占める自転車の割合は変わらず高い。令和8年4月からの道路交通法改正の周知も含め、引き続き警察等と連携した取り組みを展開し、交通事故発生件数の更なる減少に向け取り組む。その他、ホームページ等SNSを活用した情報発信、電柱を活用した交通安全啓発ポスターの掲示についても引き続き取り組んでいく。
	2-5 空家対策の推進										
		管理不全空家等及び特定空家等の未是正件数	26件未満	26件未満	26件未満	23件 (26件未満)	18件	15件	達成	・通報等を受け付けた後、現地確認を行い、空家法を適用して登記簿等にて所有者を特定し、助言・指導等を遅滞なく継続的に実施した。また、必要に応じて不動産関係団体や専門家団体と連携し、是正へつなげることができた。	・令和7年度中に空家法を適用した案件について、現在正に向けて取り組んでいるが未是正件数として残っているため、早期是正をめざし、引き続き取り組みを進めていく。

令和7年度住吉区運営方針アウトカム指標達成状況

経営課題	戦略	アウトカム指標	R10 目標	R9 目標	R8 目標	R7実績 (下段目標)	R6 実績	R5 実績	達成状況	自己評価	今後の方針
経営課題3 未来を担う将来世代への支援											
	3-1 子育ての支援										
		子育て相談室における相談のうち、必要な情報の提供や適切な支援につないだ割合	100%	80%	60%	79.5% (40%)	新指標	新指標	達成	・子育て相談室に寄せられる相談は虐待、不登校など非常に多岐に渡るとともに、継続的に相談対応中であっても相談者と連絡がとりにくくなるケースなどもあり、臨機応変な対応が求められる。 ・子育て相談室に福祉職、保育士、保健師を配置し、相談内容に応じた対応を行っており、令和7年度は受けた相談のうち79%は必要とする情報の提供や適切な支援につなげることができた。 ・なお、残る21%については相談継続中のケースであり、今後、必要な情報提供や適切な支援につなげていく見込みである。	・引き続き、支援機関の連携強化・対応力の向上を図りながら、児童虐待の予防、早期発見、適切な支援につなげる体制の強化に取り組み、相談者が必要とする情報の提供や適切な支援へつなげていく。
	3-2 こどもと若者の支援										
		生きづらさを感じる人やヤングケアラーをはじめ、家庭状況など様々な要因により不登校や引きこもり状態に陥っている子どもや若者の支援者を対象とした研修会等の参加者のうち、研修で得た学びを支援に役立てることができると回答した参加者の割合	毎年度 80%以上	80%以上	80%以上	87.0% (80%)	新指標	新指標	達成	・住吉区子ども・若者育成支援事業にて、ヤングケアラーを取り上げたフォーラムを2/19に開催した。当事業のフォーラムや講座は、毎回出席者の満足度が高く、今回開催のフォーラムにおいても、90%以上が、研修で得た学びを支援に役立てることができると回答した。他機関とのネットワーク構築や周知活動により、当事業の認知度が高まっていることと、関心の高いテーマを取り上げていることが、満足度につながった。 ・住吉区子育て支援スキルアップ研修会を9月19日に開催した。本研修は毎回参加者の満足度が高く、今回も参加者の85%以上が「研修で得た学びを今後の支援に活かせる」と回答した。日ごろの支援活動に必要なスキルに関する講義内容としていることが、高い満足度につながった。	・引き続き、当事業のフォーラム、講座にて子どもや若者の支援について取り上げるとともに、支援者や当事者が研修で得たことを実際の支援や生活に取り入れることができるようなテーマを設定する。 ・引き続き、研修会を通じて支援者の実践を支える機会を提供し、参加者のスキル向上を通じて支援の一層の充実につなげられるよう、研修内容をさらに充実させていきたい。
	3-3 学校・学びの支援										
		「区の支援により、学校・家庭・地域が連携して、こどもが育まれていると感じる」と回答する小・中学校長、各校PTA会長、各地域活動協議会会長の割合	毎年度 80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	83.3% (80.0%)	新指標	新指標	達成	・総合教育会議、教育行政連絡会、学校協議会等における意見・ニーズを区の教育施策や学校運営に反映させる取組を行い、会議の場でフィードバックするとともに広報紙等で情報発信を行った。	・引き続き総合教育会議や教育行政連絡会、学校協議会での意見・区民ニーズの聴取に努めながら区の教育施策や学校運営に反映させるとともに、区が持つ資源を活用した取組を実施し、学校教育活動への支援の好事例について広報紙等を活用して情報発信する。

令和7年度住吉区運営方針アウトカム指標達成状況

経営課題	戦略	アウトカム指標	R10 目標	R9 目標	R8 目標	R7実績 (下段目標)	R6 実績	R5 実績	達成状況	自己評価	今後の方針
経営課題4 区政運営の充実											
	4-1 区政への区民参画の推進										
		様々な機会を通じて把握した区民ニーズ・意見について、事業施策に反映し、その事例を広報媒体で発信した件数	毎年度 2件以上	2件以上	2件以上	2件 (2件)	2件	2件	達成	・区民からいただいたご意見を受け、駐車場の割引サービスの取り扱いや区ホームページのトップ画面に表示されるリンクの表記を分かりやすく変更した。また、その事例を区広報紙に掲載し区民の声を区政に反映していることを発信した。	・SNSのアンケート機能等を活用したニーズ把握を行うとともに、可能なものは事業施策に反映し、その事例を広報紙等で発信する。 ・区政会議について、引き続き効果的な情報発信の方法を検討し、より多くの区民が区政に興味を持っていただけるような広報を実施する。
	4-2 窓口サービス向上・DX推進										
		区役所来庁者に対する窓口サービスに係る民間事業者覆面調査（5点満点）での点数	毎年度 3.5点以上	3.5点以上	3.5点以上	4.0点 (3.5点)	3.9点	3.9点	達成	・職員の接遇力向上のために、民間事業者による職員接遇研修を継続して実施している。また、区役所格付け調査結果の分析を行い、対応策の検討と実践に取り組んできた。来庁者等に対する窓口サービス格付け調査の結果から、それらの取組の成果が表われていると考える。	・職員の接遇力向上のため、これまでの取組を引き続き進めるとともに、スムーズな窓口運営のために、業務改善や積極的なDXの活用に取り組む。また、市民満足度向上に向けて、オンラインシステムによる手続きや窓口予約などについて、継続的に広報を行い周知の強化を図る。